

1月号パラパニュース

特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟

事務局：〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2-4F

電話：03-6229-5423、FAX：03-6229-5420

メール：jppf.jimu@gmail.com

ホームページ：<http://jppf.jp/>

□ 試合が続く！

1、メキシコ世界選手権



11/30 メキシコに向けて日本選手団、選手19名、役員5名、審判員一名、が出発。地震で大会が三ヶ月延期され、同時に開催される、水泳の世界選手権チームは派遣を中止した。パラパワーの方は、この大会に出ないと東京パラへの参加権利を失う（新人は別ルールあり）というIPC通達があり、それは、もう、迷っている場合ではない。万一の余震に備え、連絡網を作成し、誰が、いつ、どこにいるかを把握できる体制を整え、メキシコ入りした。

「LOOK」最近IPCで重要視されてきた、大

会の「見てくれ」。全体に赤紫で統一された舞台、それは、また、来年の北九州で開催するアジア大会をどうするか、という、課題に直結する。

赤紫色の舞台で、世界の選手達は強かった。日本チームは、8位入賞者なし、という、かなり厳しい結果に連盟は真摯に向き合い、これから東京パラリンピックまでの選手強化をどのようにしていくか、大きな大きな課題を背負うことになった。各クラスとも、誰が優勝してもおかしくないくらいに力が接近し、観客にとっては、ハラハラドキドキのドラマが展開され、本当に見応えのある試合だった。





写真上上；アップする日本選手。写真上下；ラーメンは敵なし。
写真下上；オスマン -59 kg、205 kg 優勝、写真下下；何気なく日本選手に気配りするジョンエイモス氏。



写真上は、今大会のレストラン。地震で床が波打ってしまったバスケットコートに白い布をかけたテーブルがずらりと並ぶ。大会参加中に余震は一度もなし。町の様子も地震の後遺症はなさそうに見えた。地震の後を見たのは、唯一この食堂の床だった。

夜と昼は、メニュー同じ。スープ（唯一日替わり）、パスタ（ゆでただけ）パン、チキン、野菜。ここまで、ホテルからバスで小一時間。今回の食事は、選手、役員にとって、かなり摂り辛いものとなった。来年の北九州のアジア大会準備でも、食事が一番の頭痛の種。おいしいものをふんだんに、を、目指すと一人夕食代 5000 円ーー！

また、トレーニング場の水不足に各国選手団からクレームが殺到。トイレに紙を備えていないことにもクレームが。国によりトイレ事情は様々だと思うが、選手や役員に快適な日常生活を送ってもらうのは、大会主催者にとって非常に大切な事柄だ。北九州の課題の一つに書き加えておいた。

日本選手の結果と、世界のメダリストの結果を次のページに添付。世界との差に愕然。また、判定の厳しさにも愕然。世界の選手を見ていると、試合でぎりぎりの重量を設定しない。たぶんマイナス 10 kg くらいのところで戦っている。そうでないと、判定が厳しくて、白をもらえる試技ができないのだ。

選手強化、大きな大きな課題を持って帰国した。

2017メキシコ世界大会 日本選手 結果一覧

						検量結果	試技			特別試技	大会結果				
		大会実施日	クラス	氏名	居住地	年齢	体重	1st	2nd	3rd	4th	記録	順位	これまでの自己ベスト記録	
ジュニア	男子	2017/12/2	59Kg級	奥山一輝	千葉県	20	55.75	97	102	102		102	3	95	ベスト更新！
			107Kg超級	松崎泰治	大分県	18	118.53	132	138	138		138	1	135	ベスト更新！
一般	女子	2017/12/4	45Kg級	中嶋明子	兵庫県	42	検量オーバー	/	/	/		失格	---	50	
				小林浩美	福岡県	48	43.41	55	55	55		55	10	69	
		2017/12/5	50Kg級	マクドナルド山本恵理	東京都	34	49.78	48	48	51		記録なし	---	51	
	2017/12/4	49Kg級	松本崇	神奈川県	48	44.99	80	85	90		80	16	97		
			三浦浩	東京都	53	47.07	110	115	116		116	12	135		
	2017/12/7	54Kg級	加藤尊士	愛知県	29	50.74	110	113	117		113	13	113		
			西崎哲男	大阪府	40	53.15	130	135	138		135	11	136		
	2017/12/3	59Kg級	戸田雄也	北海道	35	58.10	121	126	126		121	20	120	ベスト更新！	
			村井都稚夫	大阪府	56	57.59	120	120	120		記録なし	---	115		
	2017/12/8	65Kg級	城隆志	大分県	57	63.01	128	129	129		記録なし	---	138		
			田中翔悟	大阪府	32	64.16	122	127	129		129	18	125	ベスト更新！	
	2017/12/4	72Kg級	佐野義貴	神奈川県	49	66.03	135	136	140		136	16	148		
			斉藤伸弘	北海道	50	71.06	137	143	145		145	12	140	ベスト更新！	
	2017/12/5	80Kg級	宇城元	千葉県	44	79.58	173	181	186		181	10	186		
	2017/12/6	88Kg級	大堂秀樹	愛知県	43	80.93	160	160	160		160	18	196		
2017/12/7	97Kg級	馬島誠	長野県	46	94.33	140	147	147		140	20	146			
2017/12/2	107Kg級	中辻克仁	大阪府	48	102.06	190	200	200		190	10	197			

メキシコ世界大会

女子メダリスト

階級	順位	Name	国	記録
41Kg	1	GUI Zhe	China	102kg
	2	RODRIGUEZ Leidy	Cuba	85kg
	3	LI Jinyun	China	82kg
45Kg	1	GUO Lingling	China	110kg
	2	MURATLI Nazmiye	Turkey	107kg
	3	NEWSON Zoe	Great Britain	97kg
50Kg	1	AHMED Rehab	Egypt	113kg
	2	DANG Thi Linh Phuong	Vietnam	107kg
	3	DUMAN Besra	Turkey	106kg
55Kg	1	PEREZ Amalia	Mexico	123kg
	2	SHEVCHUK Mariana	Ukraine	122kg
	3	KUZIEVA Ruza	Uzbekistan	113kg
61Kg	1	EJIKE Lucy	Nigeria	130kg
	2	GUI Jianjin	China	116kg
	3	SHYROKOLAVA Tetyana	Ukraine	100kg
67Kg	1	TAN Yujiao	China	135kg
	2	IBRAHIM Olaitan	Nigeria	110kg
	3	ABDELAZIZ Gihan	Egypt	105kg
73Kg	1	GHAZOUANI Souhad	France	145kg
	2	HAN Miaoyu	China	121kg
	3	NWOSU Ndidi	Nigeria	120kg
79Kg	1	XU Lili	China	136kg
	2	OMOLAYO Bose	Nigeria	129kg
	3	LIN Tzu-Hui	Chinese Taipei	103kg
86Kg	1	OLUWAFEMIAYO Alice F.	Nigeria	140kg
	2	ZHENG Feifei	China	130kg
	3	HASSAN Gehan	Egypt	125kg
86Kg超	1	MAHMOUD Randa	Egypt	138kg
	2	OBIJI Loveline	Nigeria	136kg
	3	BARCENAS Perla	Mexico	133kg

世界新

特別試技で
138.5Kg成功、
世界新樹立

特別試技で
145Kg成功、
世界新樹立

メキシコ世界大会

男子メダリスト

階級	順位	Name	国	記録
49Kg	1	LE Van Cong	Vietnam	181kg
	2	QARADA Omar S. H.	Jordan	178kg
	3	ADESOKAN Yakubu NGR	Nigeria	175kg
54Kg	1	EZURUIKE Roland	Nigeria	180kg
	2	NGUYEN Binh An	Vietnam	178kg
	3	BAKOCHRISTOS Dimitrios	Greece	170kg
59Kg	1	OSMAN Sherif	Egypt	205kg
	2	JAFARI ARANGEH Amir	Iran	187kg
	3	YOUSEFI Seyed Y.	Iran	182kg
65Kg	1	KEHINDE Paul	Nigeria	220.5kg
	2	LIU Lei	China	193kg
	3	BETTIR Hocine	Algeria	188kg
72Kg	1	MORADI Nader	Iran	209kg
	2	ROSTAMI Roohallah	Iran	208kg
	3	HU Peng	China	208kg
80Kg	1	FARZIN Majid	Iran	227kg
	2	GU Xiaofei	China	222kg
	3	KHATTAB Abdelkareem	Jordan	221kg
88Kg	1	YE Jixiong	China	226kg
	2	SOLHIPOURAVANJI Seyedhamed	Iran	210kg
	3	DA SILVA Evanio	Brazil	208kg
97Kg	1	ELDIB Mohamed	Egypt	221kg
	2	KHALAF Mohammed K.	ited Arab Emira	220kg
	3	TORRES Fabio	Colombia	219kg
107Kg	1	CASTILLO Jose de Jesus	Mexico	236kg
	2	ENKHBAYAR Sodnompiljee	Mongolia	235kg
	3	KRIUKOV Anton	Ukraine	235kg
107Kg超	1	RAHMAN Siamand	Iran	285kg
	2	POURMIRZAEI Mansour	Iran	241kg
	3	ELSHEBLI Jamil	Jordan	235kg

世界新

2、アジアユースパラゲーム

日本選手団勢ぞろい



メキシコ世界ジュニアで銅メダルを獲得した奥山選手（59 k g 級ジュニア 102 k g）と松崎選手（107+ k g 級、優勝、138 k g ---ただし、世界ジュニア標準を突破していなかったため、メダルはなし）。12/2に試合を終えて、すぐに帰国。12/7ドバイのアジアユースに向かう。役員の中ノ瀬氏は12/7にメキシコから帰国してそのまま、ドバイへ。パラ・パワーの日本選手団にとっては、厳しい日程となった。

メキシコ世界ジュニア選手権大会では、二人とも日本新記録を更新した。

ドバイのアジアユースでは、奥山選手は、さらに記録を107 k gまで伸ばして、ジュニア日本新記録をマークして、堂々二位、銀メダル獲得（写真左）。中ノ瀬役員の報告によると、中森様はじめ、JPC関係者の皆様に大変、喜んでいただいたとの事、連盟としては、ホット胸をなでおろした。

松崎選手は、ドバイの記録をさらに伸ばそうと、第三試技では140 k gを狙っていったが惜しくも失敗。記録は、135 k gで3位に入った。

メキシコ-ドバイと遠征続きで、連盟としては、選手の体調管理が心配で、に参加の意思を確認したが、両名とも、ぜひ、参加したいと、前向きな挑戦が二人ともにメダル獲得につながった。



2017アジアユースパラ 日本選手 結果一覧

					検量結果	試技			特別試技	大会結果			
		クラス	氏名	居住地	年齢	体重	1st	2nd	3rd	4th	記録	順位	これまでの自己ベスト記録
ジュニア	男子	59Kg級	奥山一輝	千葉県	20	55.97	97	103	107		107	2	102
		107Kg超級	松崎泰治	大分県	18	118.80	128	135	140		135	3	138

ベスト更新！
ジュニア日本新記録

日本から上記の2選手が出場しました。

アジアユースの全リザルトはQRコードからご覧いただけます。



3、全日本選手権

2017年度全日本選手権開催に際し、連盟では、この大会を連盟の最高峰の大会とするため、参加標準記録を初めて設けて、日本におけるトップ選手の戦いとなる試合になることを期待した。標準の設定で、選手が減るかと思われたが、逆に増え、47名のエントリーがあった。

東京パラリンピックに出るためには、IPC(国際パラリンピック委員会)への登録と同時に、クラス分け、といて、選手がパラリンピックパワーリフティングに出場できるだけの最低限の障がいを持っているか、と言うところも審査される。今回は、オーストラリア(写真右上左ペニーさん)とマレーシア(写真上右アジマさん)の二人の国際クラス分けドクターを招聘して、クラス分けを行い、22名中1名が却下されたものの、21名の新しいIPC公認選手が誕生した。写真上の中央は、国内クラス分けドクターの伊藤倫之先生。

競技会では、パナソニックさんのキューブによる演出、東京都障がい者スポーツ協会のチームビヨンドの応援、を新しい試みとして行った。キューブによる判定は分かりやすかったと言う評判を頂いた。また、今まで関係者しか来なかった大会だったが、パラスポーツを応援する、というチームビヨンドの方々の来場もあり、本年度の来場者数は昨年の二倍の600人に達した。また、同時にウェブ配信を東京都障がい者スポーツ協会にご尽力頂き、8万3千人の方々に試合をご覧頂いた。



パラ・パワーは「選手が主役」をモットーに、どうしたら選手に焦点が当たるか、見ている観客に訴えるにはどのような演出をすればよいか、映像作家の方や、ニッポン放送プロジェクトさん、パラリンピックサポートセンターの皆さんにご協力頂き、「見せる、魅せる大会」作りを目指している。まだまだ、改良していくところがあるものの、本年度の成果としては、一応の効果を出すことが出来たようだ。東京に向けてあと3年弱。改良を続けて行きたい。選手のがんばりは、記録欄をご覧ください。



第18回全日本パラ・パワーリフティング選手権大会 <リザルト>

	クラス	氏名	所属	居住地	年齢	体重	検量結果			試技			特別試技	大会結果	
							1st	2nd	3rd	4th	記録	順位			
女子	41Kg級	成毛美和	パワーハウスつくば	茨城県	48	40.84	45	45	50		45	1	日本新		
	45Kg級	平野エリ子	パワーハウスつくば	茨城県	33	43.04	28	28	28		28	1			
	50Kg級	マクドナルド山本恵理	日本財団パラリンピックサポートセンター	東京都	34	49.96	50	53	55		53	1	女子優秀選手賞		
		中嶋明子	個人	兵庫県	42	47.44	50	50	50		失格	---			
	55Kg級	中村光	パワーハウス	東京都	26	52.2	40	40	40		失格	---			
	61Kg級	龍川 崇子	個人	福井県	41	56.6	25	33	25		33	オープン			
	67Kg級	森崎可林	個人	滋賀県	15	66.18	33	36	40		36	1			
73Kg級	坂元智香	個人	大分県	35	69.56	56	60	60	61	56	1	特別試技61Kg 日本新			
男子	49Kg級	三浦浩	株式会社東京ビッグサイト	東京都	53	46.7	112	117	120		117	1			
		加藤尊士	個人	愛知県	29	48.8	113	113	113		失格	---			
		松本崇	(福)一廣会特別養護老人ホーム かないばら苑	神奈川県	48	欠場									
	54Kg級	林剛史	個人	愛知県	36	51.9	80	81	90		81	1			
		伊藤浩司	元気クラブ	高知県	45	52.9	75	80	82		75	2			
		市川満典	個人	神奈川県	43	52.2	88	88	88		失格	---			
	59Kg級	奥山一輝 (ジュニア出場)	順天堂大学	千葉県	20	55.7	95	101	105		105	ジュニア 1			
		西崎哲男	株式会社乃村工藝社	大阪府	40	54.4	133	133	133	138	133	1	特別試技138Kg 日本新		
		戸田雄也	個人	北海道	35	58.2	120	125	130		125	2			
		村井都稚夫	個人	兵庫県	56	57.9	115	115	117		117	3			
		岡田有史	株式会社電通国際情報サービス	東京都	41	57.5	110	115	117		115	4			
		光瀬智洋	バーベル友の会	兵庫県	24	55	108	111	115		111	5			
		須田勝	個人	大阪府	50	59	92	92	92		92	6			
		志賀貴之	個人	北海道	41	57.4	91	91	97		91	7			
		内田基哉	個人	東京都	49	58.2	103	103	103		失格	---			
	竹内俊文	Eagle athletic club	長野県	41	58.2	107	107	107		失格	---				
	65Kg級	城隆志	オムロン太陽株式会社	大分県	57	63.7	130	130	130		130	1			
		篠田雅士	パワーハウス	東京都	29	64.1	120	125	128		128	2			
		佐野義貴	アクアリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社	神奈川県	49	64	127	132	132		127	3			
		田中翔悟	三菱日立パワーシステムズ株式会社	兵庫県	32	64.3	125	130	131		125	4			
		串間政次	個人	長崎県	55	64	105	110	110		105	5			
鈴木明彦		パワーハウス	東京都	32	61.9	85	85	100		失格	---				
72Kg級	樋口健太郎	パワーハウス	東京都	45	69	125	132	136		136	1				
	當山龍	個人	沖縄県	29	71.1	132	132	136		136	2				
	鈴木昭一	パワーハウス	東京都	42	71.9	125	132	132		125	3				
	福岡進	パワーハウス	東京都	50	70.2	96	100	106		100	オープン				
	石河毅也	パワーハウス	東京都	24	70.6	95	105	106		95	オープン				
80Kg級	宇城元	順天堂大学	千葉県	44	78.3	171	174	178		178	1	男子優秀選手賞			
	金谷晃央	パワーハウス	埼玉県	27	76.8	121	125	127		125	2				
	野沢哲也	パワーハウス	東京都	44	77.8	115	120	120		120	3				
	佐藤芳隆	パワーハウスつくば	茨城県	43	75.6	140	140	140		失格	---				
88Kg級	大堂秀樹	個人	愛知県	43	80.9	160	168	180		168	1				
	石原正治	個人	埼玉県	45	83.6	128	130	133		133	2				
	南出悠有	個人	大阪府	32	84.4	126	130	134		130	3				
97Kg級	馬島誠	個人	長野県	46	95	140	147	155		147	1	日本新			
	佐藤和人	バーベル友の会	兵庫県	37	93.4	133	133	140		133	2				
107Kg級	中辻克仁	個人	大阪府	48	101.6	188	194	200		194	1	年間最優秀選手賞			
107Kg超級	松崎泰治 (ジュニア出場)	個人	大分県	18	119.1	128	135	138		135	1				
	竹田将広	くまねこサポート	愛知県	46	欠場										